

立川第五中学校建替事業 事業者選定手続き中止に伴う対応について

事業者選定手続きを、Design Build方式（設計・施工一括方式、以下DB方式）を前提として進めましたが、令和6年11月15日、参加表明（申込）書を提出する事業者がいなかったため、以降の手続きを中止しました。

1. 複数事業者ヒアリング

- ・本事業をDB方式とする場合、事業期間（約6年）が長くなり協力業者の確保が難しい。
- ・工事現場の週休2日制や人件費・材料費の高騰に伴い、先々の市況が読みづらく、見積もりから実際の工事までの期間が長い場合には、事業費についてのリスクが高い。

2. 今後の対応

① 事業方式

ヒアリング結果を踏まえ、従来方式（設計・施工別発注）で事業を進めます。さらに、施工をどのように分割することが良いのかを、今後の基本・実施設計で検討し、詳細を決めることとします。

② 基本・実施設計

令和4年度に策定した整備基本計画を元に、基本設計・実施設計を令和7・8年度で行います。より良い設計者を選ぶため、公募型プロポーザル方式（価格考慮型）とします。

③ 工事スケジュール

従来方式で進めることを踏まえ、各工事の契約時期等を考慮し以下を想定していますが、今後の基本・実施設計で詳細を決めることとします。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
設計等	事業者公募・選定・契約			基本・実施設計						
解体		2月9日	11月15日		既存プール等		既存体育館		既存校舎	
建設		9日	15日		新プール・新体育館		新校舎		供用	
引越		入札	手続						●春休み	
校庭		中止	中止							校庭整備

④ 事業費

今後の基本・実施設計の内容を踏まえ、各工事の発注時期に合わせ、適切な金額で事業費を算出します。

⑤ 生徒・保護者、地域住民への周知

事業方式の見直しを含めスケジュール等に変更が生じますので、変更について内容をまとめたお知らせを、生徒・保護者、地域住民に配布するなど、丁寧な周知を行います。また、今後の事業の進捗に合わせ、適宜、説明会の開催を予定いたします。